

➤ 育児と名刺に関する意識調査

Sansan名刺総研

本調査を含め、過去実施した自主調査や名刺に関する情報をWebで公開しています。

「Sansan名刺総研」 <http://jp.corp-sansan.com/meishi>

【報道関係のお問い合わせ先】 Sansan株式会社 広報部 担当：磯山 ・メール pr@sansan.com

・TEL 03-6316-3121 ・お問い合わせフォーム https://form.sansan.com/form/pr_inquiry



基本属性

「育児とコミュニケーションに関するアンケート」

実施期間：

2015年5月8日～5月15日

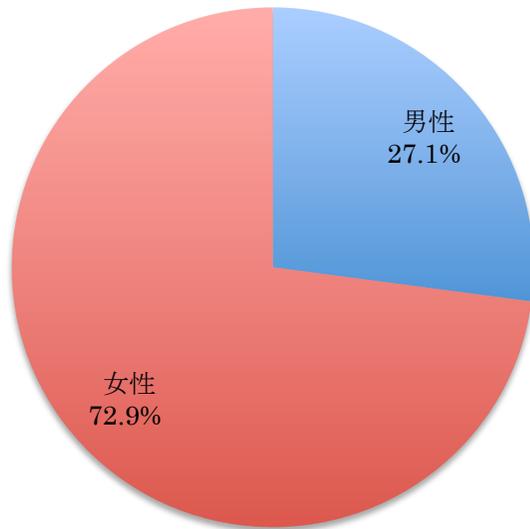
調査方法：webアンケート

総回答数：442件

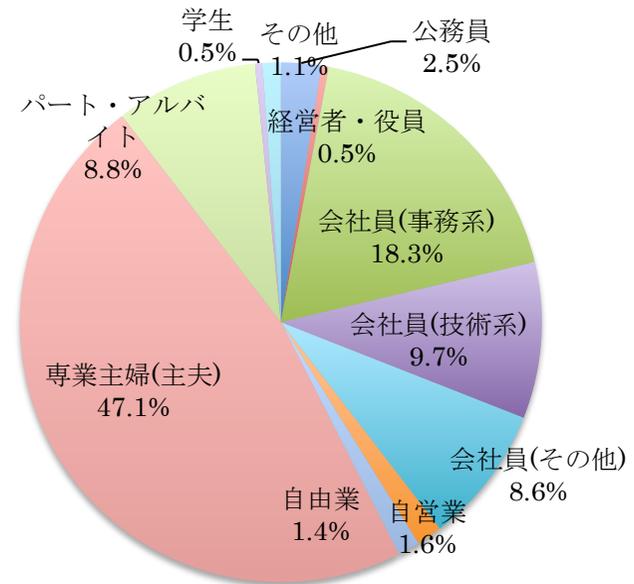
有効回答数：419件

今回の調査は、20代と30代の育児に参加しているかたを対象にコミュニケーションに関する実態調査を実施。昨今、話題になっている「ママ名刺」に関する意向も尋ねた。

男女比は約3:7、職業は専業・兼業ともに約半数。わずかながら学生の回答もあった。



基本属性（性別）



基本属性（職業）



> 質問項目

Q1 Q2 ママ友、パパ友の有無と育児に関する悩み
・・・P4

Q1×Q2 ママ友、パパ友の有無による育児に対する悩みの違い
・・・P5

Q1×Q3×Q2 ママ友、パパ友の有無、欲しい欲しくないによる悩みの違い
・・・P6

Q4 育児で名刺を使うことへの印象
・・・P7

Q5 育児の場で利用する名刺に掲載すべきだと思う情報
・・・P8

性別×Q5 男女別での育児名刺に記載すべきだと思われる情報の違い
・・・P9

Q6 育児名刺で注意を払う部分
・・・P10

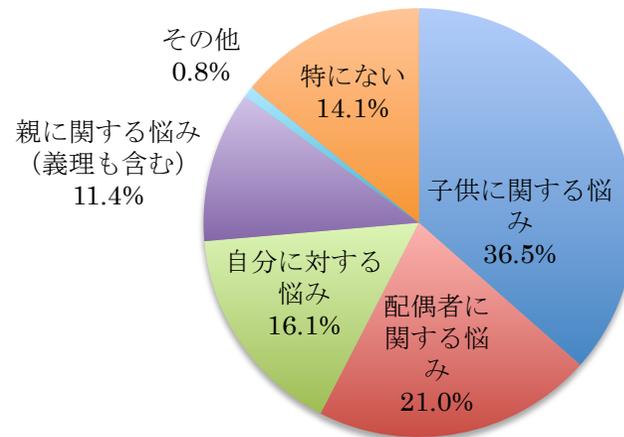
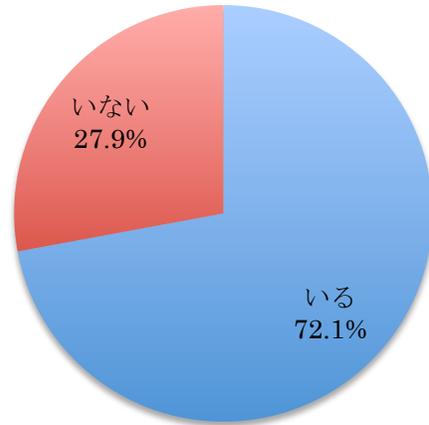
性別×Q6 男女別での名刺記載情報の違い
・・・P11



Q1 Q2 ママ友、パパ友の有無と育児に関する悩み

ママ友、パパ友がいる人は全体の約7割

Q1 ママ友、パパ友はいますか？



Q2 育児で悩んでいることはありますか？

ママ友、パパ友が「いる」回答者は、全体のうち7割以上に上った。

Q2では育児に関する悩みをヒアリング。最も多かったのは「子供に関する悩み」で37%、次いで「配偶者に関する悩み」(21%)、「自分に対する悩み」(16%)。「特にない」は14%だった。

またそのほかの「悩み」として、「お金の悩み」や「ママ友の悩み」などがあった。

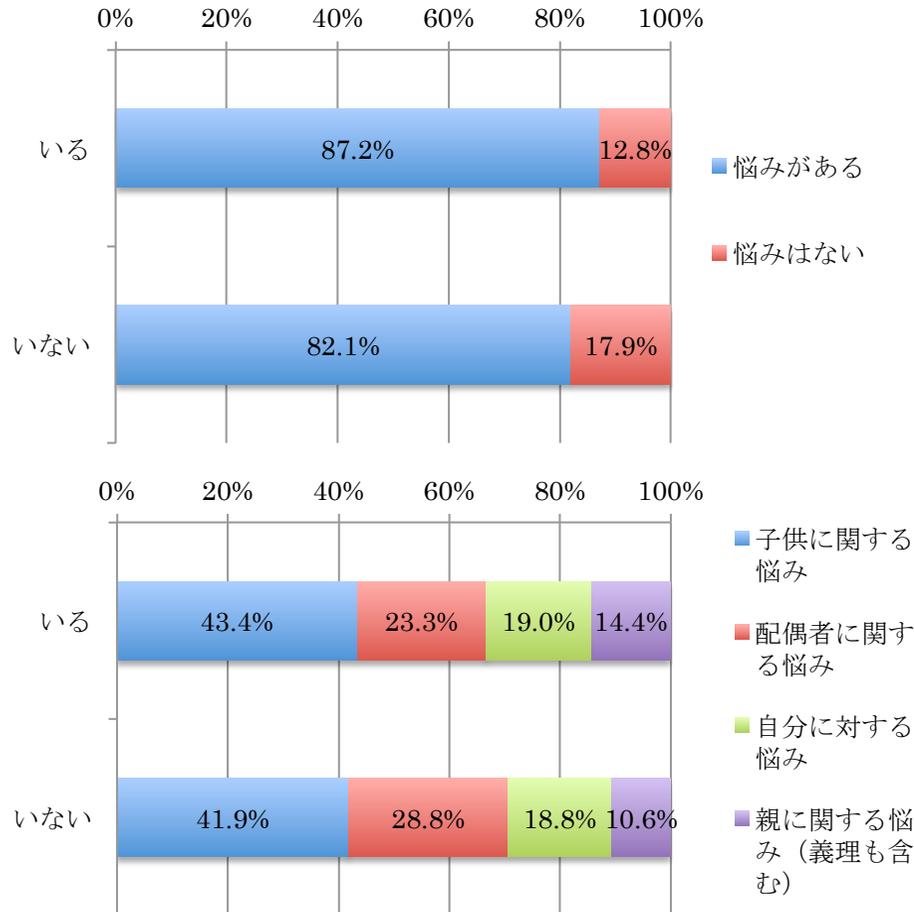


Q1×Q2 ママ友、パパ友の有無による育児に対する悩みの違い

ママ友、パパ友の有無で配偶者、親に対する印象が変わる

Q1 ママ友、パパ友はいますか？

×Q2 育児で悩んでいることはありますか？



「ママ友、パパ友がいる」と回答した人のうち、「悩みがある」と回答した人は「いない」とした人と比べて5%ほど多くいた。これは悩みを相談する相手が多いことにより、自身の悩みを顕在化、意識する機会が多いからだと考えられる。

具体的に「悩み」を見ていくと、ママ友、パパ友=自分と同じ立場の相談相手の有無により、最も身近な相談相手である配偶者、次に身近である親への印象が変わることがわかった。

Q1 ママ友、パパ友はいますか？
×Q2 育児で悩んでいることはありますか？

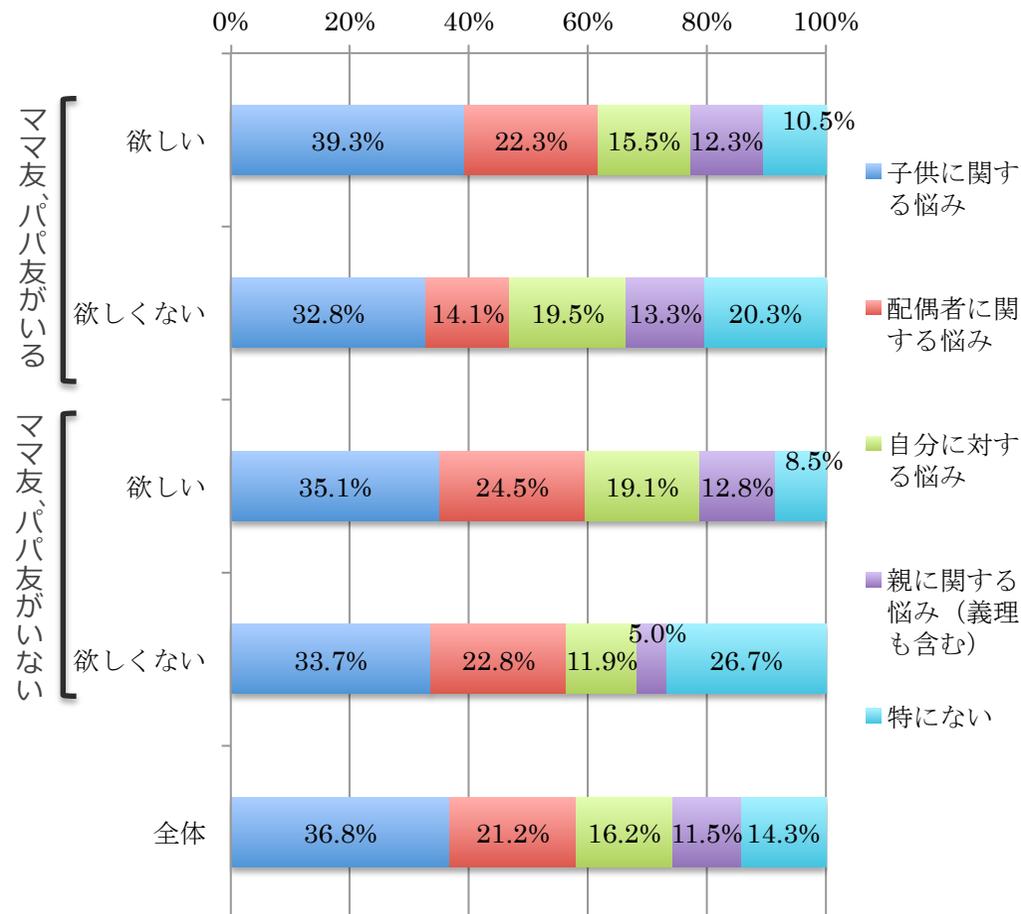


Q1×Q3×Q2 ママ友、パパ友の有無、欲しい欲しくないによる悩みの違い 比較対象の数や家族との距離間で悩みが変わる

Q1 ママ友、パパ友はいますか？

×Q3 ママ友、パパ友を欲しいと思いますか？※すでにいる人は「もっと欲しい」と思いますか

×Q2 育児で悩んでいることはありますか？



ママ友、パパ友を「欲しい」と回答した人の中でママ友、パパ友がすでに「いる」人、「いない」人では大きな違いは出なかった。

しかし、「欲しくない」と回答した人の中では「いる」と「いない」で「配偶者に関する悩み」と「自分に対する悩み」「親に関する悩み」に大きな違いが出てきた。

家族以外で相談相手を持たない人は、家族との距離が近くなるため、配偶者が「悩み」に変わる可能性が高くなるのではないかと。

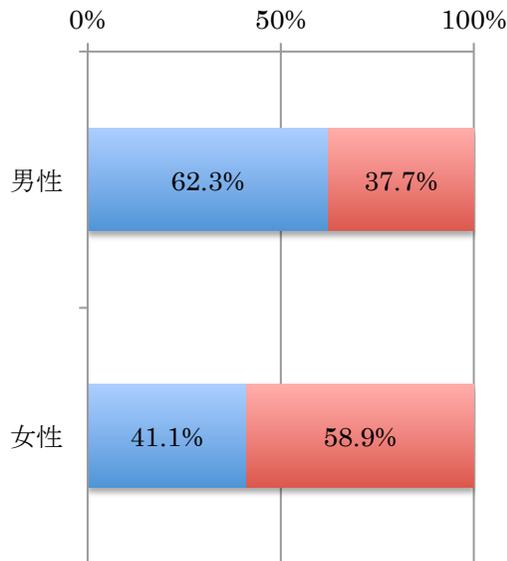
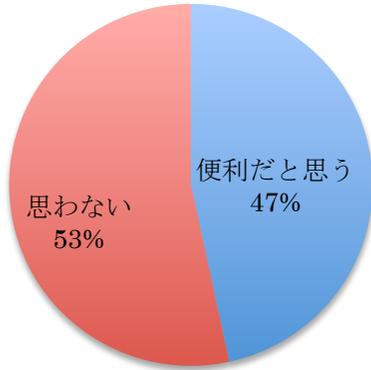
一方で、家族以外で相談相手を持つ、または欲しいと考える人が「自分自身」を悩みの対象にするのは、自分と比較できる対象がいるからではないだろうか。



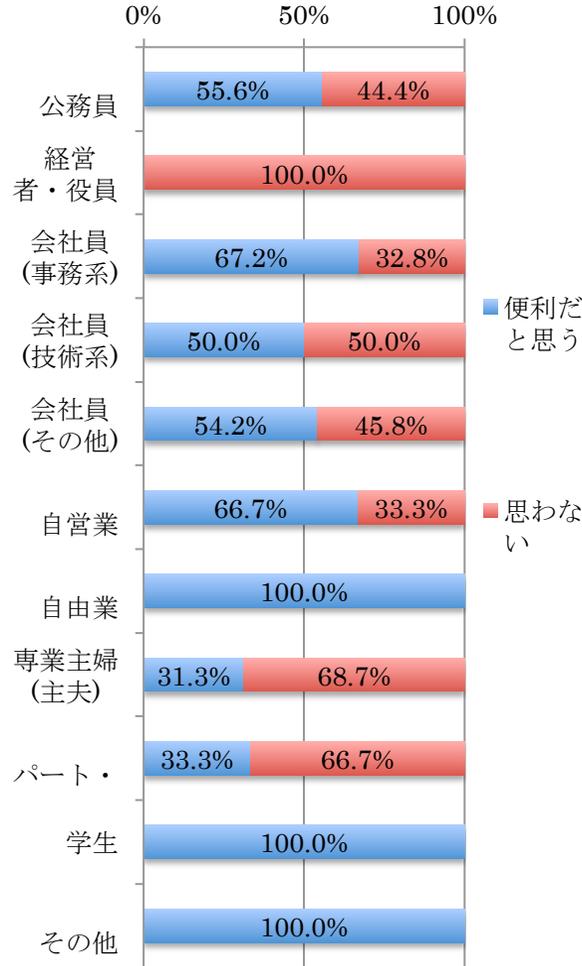
Q4 育児で名刺を使うことへの印象

専業主婦（主夫）以外は、育児でも名刺を使うと便利だと考えている

Q4 育児でも名刺を使うと便利だと思いますか？



性別
×Q4 育児でも名刺を使うと便利だと思いますか？



職業
×Q4 育児でも名刺を使うと便利だと思いますか？

最近テレビドラマでも話題になっている「ママ名刺」。子供の名前や自分の趣味を記載して挨拶や交流に使うママもいるそうだ。

ママ友、パパ友を「欲しい」と答えたかたに育児名刺について尋ねたところ、「便利だと思わない」が53%に上った。

性別では、「便利だと思う」と回答した男性は62.3%に上ったものの、女性は41.1%にとどまった。

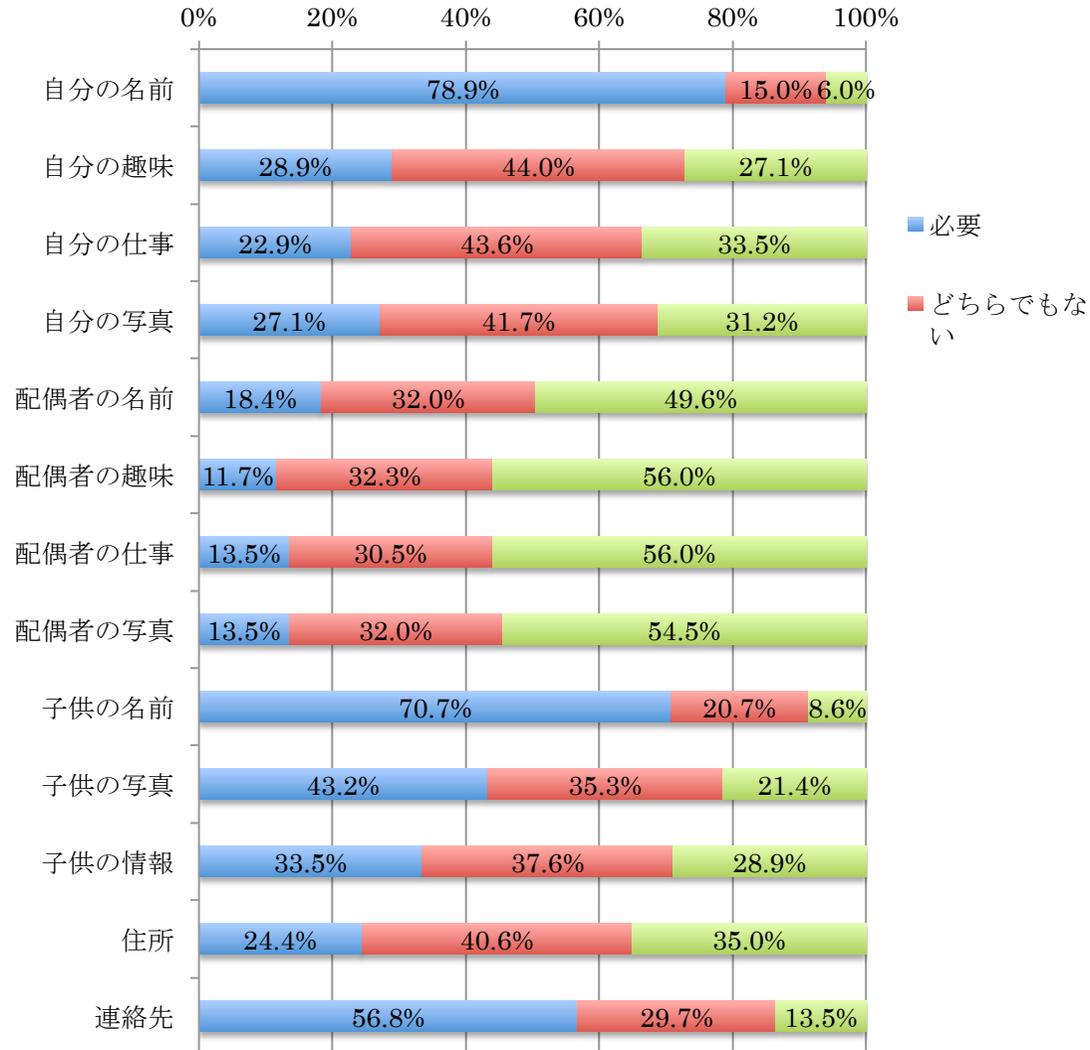
職業別では、専業主婦（主夫）、パート・アルバイト、経営社・役員以外はおおむね「便利だと思う」と回答している。普段のコミュニケーションと同様の方法でつながりを作っていきたいと考えている人が多いようだ。



Q5 育児の場で利用する名刺に掲載すべきだと思う情報

子供と自分の名前、連絡先を掲載していれば十分だと考えられている

Q5 「ママ名刺」など育児の場で利用する名刺に、必要だと思う情報は何か？



「必要」と考えられているのは、「自分の名前」と「子供の名前」がどちらも70%以上。そして、「連絡先」が56.8%、「子供の写真」が43.2%、血液型や誕生日、アレルギー情報を含む「子供の情報」は33.5%と続く。

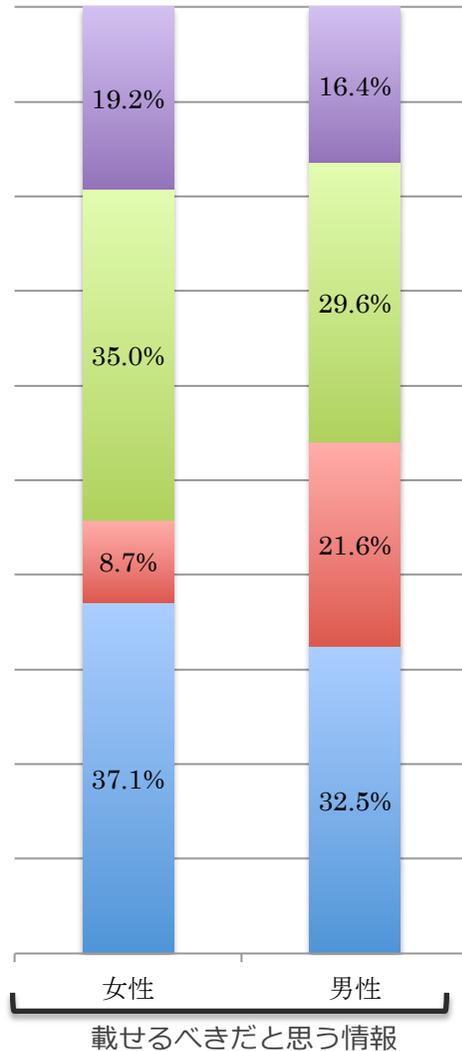
「必要ない」と考えられているのは、「配偶者」に関する情報に続き、「住所」(35.0%)と「自分の仕事」(33.5%)。電話番号やLINEなど連絡手段を伝えれば、個人情報の漏洩を懸念して住所を伝えたくないとする回答者も多いようだ。



性別×Q5 男女別での育児名刺に記載すべきだと思われる情報の違い 女性は自分と子供の情報、男性は子供の情報を優先する傾向がある。

性別

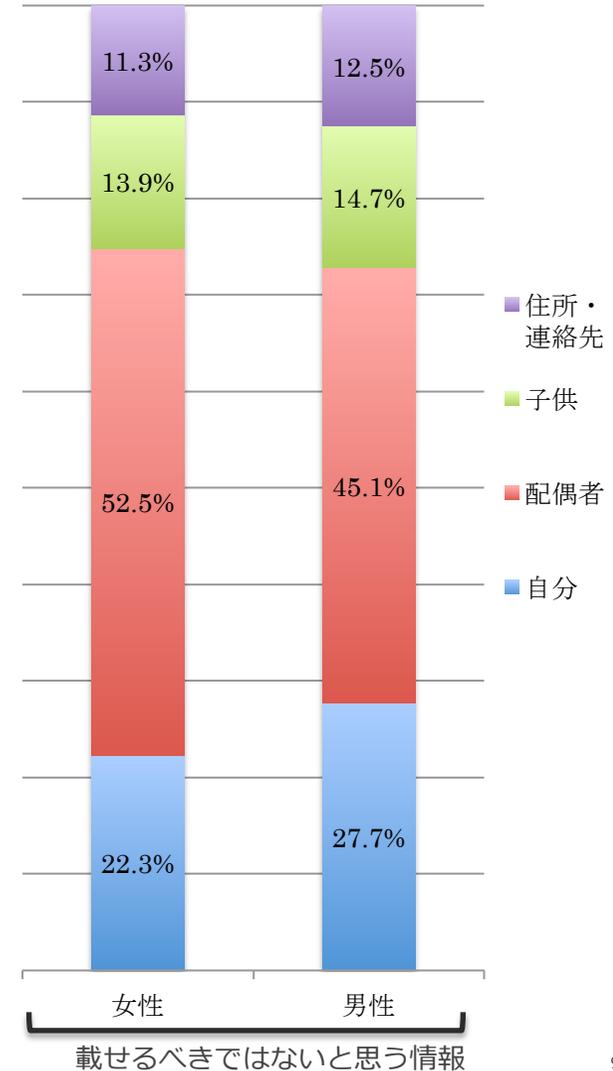
×Q5 「ママ名刺」など育児の場で利用する名刺に、必要だと思う情報は何か？



性別で、育児名刺に「載せるべき」「載せるべきではない」情報があるのかを調べてみた。

男性が「載せるべき」と考える情報は「自分」に関する情報が32.5%で、「子供」が29.6%。しかし、「載せるべきではない」では「自分」が27.7%と高く出ており、自分より子供の情報を優先して「載せるべき」と考えているようにも見える。

女性が「載せるべき」と考えている情報では「自分」が37.1%、「載せるべきではない」では22.3%と開きが大きく、男性と比べて子供の情報とともに「自分」の情報も「載せるべき」だと考えていることがわかる。





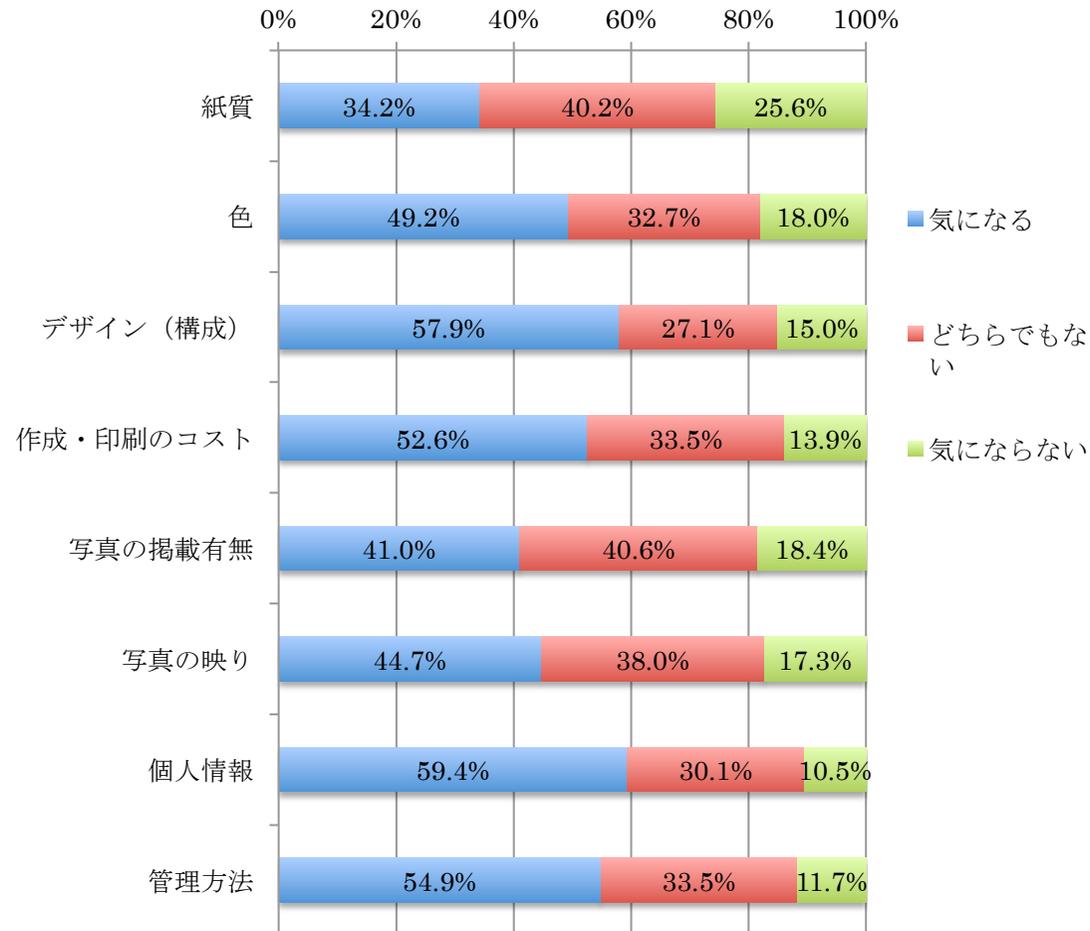
Q6 育児名刺で注意を払う部分

“個人”で使う名刺であるため、個人情報やコストを気にする回答者が多い

Q6 もし自分が「ママ名刺」など、育児で使う名刺を作る際に気になる（気を遣う）のはな
んですか？

※写真や個人情報は家族のものも含めて

※Q4で「思わない」と回答したかたもご意見をお聞かせください



最も「気になる」と考えられているのは「個人情報」で59.4%。次に「デザイン」が57.9%、「管理方法」（54.9%）、「作成・印刷のコスト」（52.6%）と続く。

最も「気にならない」と考えられているのが「紙質」（25.6%）。そして、「写真の掲載」（18.4%）、「写真の映り」（17.3%）。

ビジネス名刺と異なり、個人で利用することから「個人情報」や「作成・印刷のコスト」を気にする回答者が多かった。また、「管理方法」では、「貰った後にどのように管理をすればいいのかわからない」といったコメントも寄せられた。

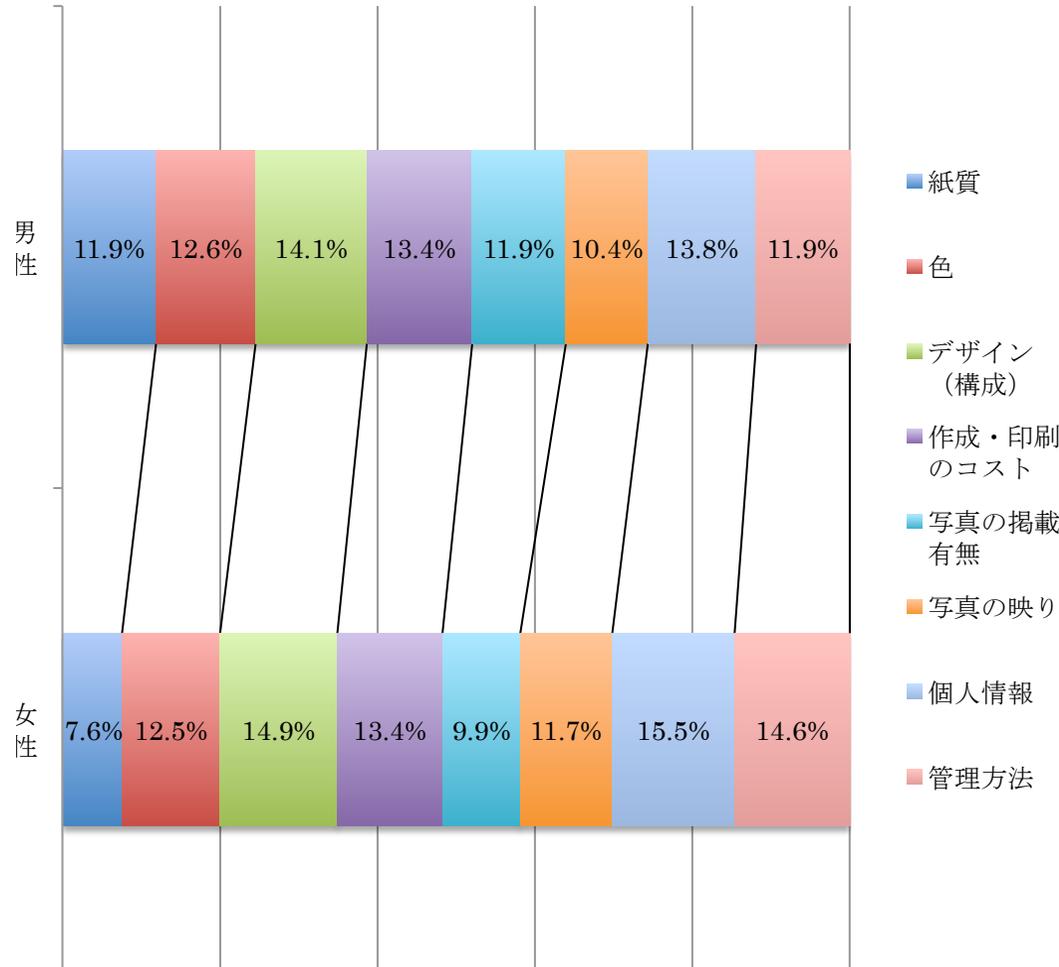


性別×Q6 男女別での名刺記載情報の違い

女性は個人情報に気になっており、男性はおおむねデザイン面に気になっている

性別

×Q6 もし自分が「ママ名刺」など、育児で使う名刺を作る際に気になる（気を遣う）のはなんですか？



育児名刺で男性の「気になる」上位三つは、「デザイン」の14.1%、「個人情報」(13.8%)、「コスト」(13.4%)。

女性の上位三つは、「個人情報」の15.5%、「デザイン」(14.9%)、「管理方法」(14.6%)。

おおむね僅差の結果だが、「紙質」と「管理方法」のみ、3%ほどの開きが出ている。普段から名刺を扱う機会の多い少ないが影響していると考えられる。

女性は「個人情報」や「管理方法」に高い意識を持っており、男性はデザイン面に意識を向けていることがわかる。